

第17回北東アジア労働フォーラム報告書
労働時間とワーク・ライフ・バランス

JILPT 海外労働情報
2020年3月

第17回北東アジア労働フォーラム報告書
労働時間とワーク・ライフ・バランス

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

まえがき

労働政策研究・研修機構（JILPT）は2019年11月29日、韓国ソウルで第17回北東アジア労働フォーラム（日中韓ワークショップ）を開催した。本フォーラムは、労働政策研究・研修機構（JILPT）、韓国労働研究院（KLI）、中国労働社会保障科学研究院（CALSS）の日中韓3カ国の労働政策研究機関が、共通するテーマに基づく研究成果の報告および討論を行い、各国の労働政策研究に示唆を与え合うことを目的として、2002年から毎年実施している。今回のテーマは「労働時間とワーク・ライフ・バランス」である。

仕事の世界の変化に伴い、労働時間やワーク・ライフ・バランスのあり方も見直されつつある。長時間労働を是とする価値観が改められた今日において、長時間労働を生じさせる社会構造を改善し、ワーク・ライフ・バランスを促進するため、実行力のある政策の検討が必要となっている。今回のフォーラムでは、各国における労働時間とワーク・ライフ・バランスの現状と課題、政策対応に関する議論を通じて、今後の政策のあり方について意見交換を行った。

本報告書はフォーラムに提出された論文を収録したものである。本報告書が今後の労働政策研究の一助となれば幸いである。

2020年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 樋口 美雄

目 次

【第1セッション】

韓国報告

「韓国の労働時間短縮：現状と課題」

キム・スンテク 韓国労働研究院 前任研究委員 3

日本報告

「現代日本における「働きすぎ」の所在—健康と家庭生活の観点から—」

高見具広 労働政策研究・研修機構 副主任研究員 19

中国報告

「プラットフォーム労働における労働時間の問題」

曹 佳 中国労働社会保障科学研究院 補助研究員 45

【第2セッション】

中国報告

「中国の労働時間：法律の規定、現状および政策提案」

田大州 中国労働社会保障科学研究院 補助研究員 75

日本報告

「改正労働時間法制の意義と課題」

池添弘邦 労働政策研究・研修機構 主任研究員 101

韓国報告

「労働時間とワーク・ライフ・バランス法制の現状と課題」

キム・グンジュ 韓国労働研究院 副研究委員 125

プログラム 146

参加者リスト 147